



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社ジェイエスエス
 コード番号 6074 URL <http://www.jss-group.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤木 孝夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田原 富夫

TEL 06-6449-6121

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,156	1.1	60	27.2	60	26.1	7	
2019年3月期第1四半期	2,179	2.8	47	53.7	47	52.8	4	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.98	
2019年3月期第1四半期	1.08	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,496	2,727	42.0
2019年3月期	6,716	2,797	41.6

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 2,727百万円 2019年3月期 2,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		7.50		7.50	15.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		8.75		8.75	17.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,499	1.0	216	11.7	213	13.7	132	15.5	32.92
通期	8,942	2.4	504	6.9	501	3.2	319	0.5	79.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	4,026,056 株	2019年3月期	4,026,056 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	155,972 株	2019年3月期	73,572 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	3,929,536 株	2019年3月期1Q	4,025,684 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、輸出や生産の弱さが続いているものの、個人消費の持ち直しや雇用情勢の着実な改善、企業収益の底堅い推移等、緩やかな回復基調が続きました。

この様な状況の中、当社におきましては例年より特典を充実した入会キャンペーンを実施し、会員集客の強化に努めました。さらにこれと並行し、より費用対効果の高い広告宣伝の在り方を模索するべく、一部地域でインターネット広告の活用を強化し、その効果検証を進めました。

また、特許出願中である自社開発の水中バイクを使ったプログラム開発を行い、関西地区5校で体験会を実施しました。社内外へのアピールとともに会員様からの評価の収集も行い、7月以降は同地区を皮切りに順次各事業所に展開するべく準備を進めました。

選手強化面におきましては、2019年7月に韓国・光州で開催された第18回世界水泳選手権大会の日本代表選手として、競泳選手3名、飛込選手1名が出場権を獲得いたしました。また、同年同月にイタリア・ナポリで開催された第30回ユニバーシアード競技大会の日本代表選手として渡部香生子選手(JSS)が選出されました。

その他、2019年4月に東京・辰巳で開催された日本室内選手権飛込競技大会において男子高飛び込みの中学1年生 玉井陸斗選手(JSS宝塚)が国内主要大会では最年少となる12歳7か月で優勝を果たしました。

このような営業施策により、当第1四半期末における全事業所の会員数は99,149名(前年同期比0.3%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,156百万円(前年同期比1.1%減)、営業利益60百万円(前年同期比27.2%増)、経常利益60百万円(前年同期比26.1%増)、四半期純利益7百万円(前年同期は△4百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ219百万円減少し、6,496百万円となりました。これは主に、現金及び預金が129百万円、有形固定資産が54百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ150百万円減少し、3,768百万円となりました。これは主に、賞与引当金が100百万円、長期借入金が96百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ69百万円減少し、2,727百万円となりました。これは主に、自己株式の取得により49百万円、配当金の支払により29百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月14日に公表しました業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	600,603	470,678
受取手形及び売掛金	148,155	152,702
商品	96,317	99,800
その他	72,550	73,668
貸倒引当金	△2,044	△2,164
流動資産合計	915,582	794,684
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,003,585	2,958,242
土地	1,685,215	1,685,215
その他(純額)	260,349	250,774
有形固定資産合計	4,949,151	4,894,233
無形固定資産	36,039	40,519
投資その他の資産		
敷金及び保証金	695,580	694,364
その他	155,830	107,376
貸倒引当金	△35,816	△34,625
投資その他の資産合計	815,593	767,116
固定資産合計	5,800,785	5,701,868
資産合計	6,716,367	6,496,552
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	195,551	249,833
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	397,780	397,802
未払法人税等	100,650	18,203
未払消費税等	73,545	94,746
前受金	550,349	587,458
賞与引当金	100,752	—
その他	542,923	567,496
流動負債合計	2,061,551	2,015,540
固定負債		
長期借入金	1,490,482	1,394,196
退職給付引当金	116,766	111,906
資産除去債務	179,561	180,076
その他	70,733	66,863
固定負債合計	1,857,543	1,753,041
負債合計	3,919,095	3,768,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	330,729	330,729
資本剰余金	125,665	125,665
利益剰余金	2,389,799	2,370,364
自己株式	△48,921	△98,788
株主資本合計	2,797,272	2,727,970
純資産合計	2,797,272	2,727,970
負債純資産合計	6,716,367	6,496,552

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,179,470	2,156,462
売上原価	1,873,465	1,828,342
売上総利益	306,004	328,119
販売費及び一般管理費	258,400	267,547
営業利益	47,604	60,571
営業外収益		
受取利息	195	194
貸倒引当金戻入額	0	1,070
退職給付引当金戻入額	2,025	—
その他	265	264
営業外収益合計	2,486	1,529
営業外費用		
支払利息	2,100	1,723
社債利息	29	—
その他	111	46
営業外費用合計	2,242	1,770
経常利益	47,848	60,331
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	47,848	60,331
法人税、住民税及び事業税	3,337	3,370
法人税等調整額	48,876	49,167
法人税等合計	52,214	52,537
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,365	7,793

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年2月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式82,400株の取得を行いました。この結果、当第1四半期累計期間において自己株式が49,867千円増加し、当第1四半期会計期間末において自己株式が98,788千円となっております。

(セグメント情報)

当社はスイミングスクール運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。